

今夏の電力不足に対する相鉄グループ節電計画を策定

相鉄グループ

相鉄グループは、今夏に深刻な電力不足が懸念されていることから、平成23年（2011年）7月1日（金）から実施する節電対策を策定いたしました。

これは相鉄グループの使用最大電力の対前年度比15%削減を目標とした節電計画で、5月13日に政府から発表された「夏期の電力需給対策について」に基づき、グループを挙げて節電対策を実施するものです。

具体的な取り組みとしては、相鉄線は平日12時から15時までを本数を運行するほか、相鉄ジョイナス・そうてつローゼンなど商業施設の照明の削減、空調温度の調節などを実施いたします。

これらの取り組みにより、お客様をはじめ関係の皆様方にご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。節電計画の主な内容は以下のとおりです。

会社名	内容
相鉄線（相模鉄道）	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の12時から15時は本数を減らして運転 ・車両客室内蛍光灯の一部減灯及び日中の消灯 ・駅名表示や番線表示、乗り場案内等の業務用掲示看板の一部消灯 ・駅構内照明の一部減灯 ・駅構内店舗や売店看板の一部消灯 ・駅構内自動販売機の消灯 ・内照式広告の消灯 ・朝、タラッシュ時間帯を除き、一部の自動券売機や自動改札機の停止 ・駅事務室内の一部消灯 ・駅事務室内の空調の使用抑制 <p>なお、平日に限り電力需給の状況によっては、エスカレーターや車両客室内空調を一部停止させていただく場合もございますので予めご了承下さい。</p>
スーパーマーケット「そうてつローゼン」	<ul style="list-style-type: none"> ・売り場照明（天井・冷蔵ケース）の約50%を消灯。さらに一部をLED照明へ交換。また、塔屋看板照明の消灯やバックヤード施設の照明も不要時は消灯 ・空調機のフィルター清掃の徹底と運転時は28度に設定。事務所、休憩室は扇風機を購入し、原則空調機を停止 ・冷蔵ケースのフィルター清掃と冷気を妨げる商品陳列を防止し、冷蔵ケースの運転効率をアップ。また、冷蔵商品の陳列・保管場所を集約し、一部冷蔵ケース・冷蔵庫の運転を停止 ・パソコン等のバックヤード機器は、待機電力削減のため不要時は電源オフ ・6月から9月まで、月2回の「ローゼン市」開催日には、全社員が店舗業務に従事し、本社の照明と空調を停止 ・クールビズの早期導入（5月～） <p>※上記取り組みは4月より実施。総使用量で対前年比27.8%削減（4月実績）</p>
相鉄ジョイナスなど商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗、共用部、看板照明の消灯または減灯、およびLED照明など省エネタイプ照明への交換推進 ・一部施設での昇降設備（エレベーター・エスカレーター）の部分停止 ・相鉄ジョイナス、ザ・ダイヤモンド駐車場の平日一部閉鎖 ・冷房装置の稼働調整
横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機の運転制御による温度調整 ・照明の部分消灯および減灯 ・照明の節電化（7月上旬から照明の一部をLED照明へ交換） ・エスカレーターの部分停止
相鉄ホールディングス	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光管の一部取り外しと消灯の徹底 ・空調28℃設定の励行 ・定時退社日の追加（毎週水曜日と金曜日） ・相鉄ギャラリーの臨時休館（8月1日～9月6日） ・相鉄ギャラリーの一部照明の消灯、作品を照らすスポットライトをLED照明へ交換

（注）政府の電力使用制限令により、節電の制限が緩和されたグループ会社があります。

以上